資料3

（仮称）町田市産業振興計画19－28　施策体系図（案）

”立ち上げる”チャレンジ

起業・創業の魅力を伝える
- ○起業・創業への興味・関心を高めるセミナー等の開催
- ◎幅広い世代に向けた起業・創業のPR

想いを形にするためのサポート
- ○起業・創業の実現に向けたニーズに沿った支援
- ☆創業支援の担い手の拡充

起業・創業後の事業拡大を後押し
- ◎創業後の事業拡大に向けた資金調達の支援
- ◎創業初期の経営支援

・シェアリングエコノミー等に関する情報提供

・創業融資の拡充やベンチャーキャピタル・投資家とのマッチング

・民間による創業支援施設の整備・運営に対する支援

”拡げる”チャレンジ

新分野・新技術への進出を後押し
- ◎産業財産権に関する意識啓発、取得の支援
- ☆新技術を用いた商品・サービス開発、販売等の促進
- ☆新しいビジネスモデルに挑戦する事業者に対する支援

独自の「強み」を磨く取り組みをサポート
- ○販路拡大の支援
- ○自社の技術を活かし、競争力を高める取り組みの支援
- ○町田の特色や強みを活かした商品・サービスの開発・ブランド化の促進

異業種・異分野との連携による新たな価値の創出を促進
- ◎異業種・異分野との連携機会の創出
- ○連携による新たな価値の創出に関する支援

・新技術を用いた実証実験の支援
・EC（電子商取引）の導入支援

”つなぐ”チャレンジ

人材確保・育成を支援する
- ○将来を担う人材の確保を支援
- ○人材育成やキャリア形成に関する支援

後継者の育成・事業承継をサポート
- ○事業承継や後継者育成に関するニーズに応じた支援
- ◎事業承継に対する早期の対策の促進
- ☆事業承継マッチングや事業承継手続きに関する支援

業務効率化・生産性向上を後押し
- ◎コスト削減や売上の向上のための取り組みを支援
- ○新技術の導入や設備の更新等による業務の効率化・生産性向上を促進

・キャッシュレス対応の支援

・第三者による承継（M&A）を含む多様な事業承継の促進

＜凡例＞

施策の柱

施策の方向性
- ○個別施策（継続）
- ◎個別施策（拡充）
- ☆個別施策（新規）

・事業のイメージ

ビジネスをしやすく、働きやすいまちづくり

働きやすいまちづくりを推進
- ○心地よく働き続けることができる環境づくり
- ☆多様な働き方を実現するための環境づくり

・テレワークの推進
・働きながら子育てをしやすい環境の整備

「選ばれるまち」としての魅力を高める
- ◎多様な資金調達の支援
- ☆町田で働く魅力の発信
- ◎支援の担い手が連携した事業者サポート体制の充実
- ☆産業支援に関する有効な情報発信
- ◎町田の特色や強みを活かした事業者の集積を促進
- ○新たに町田にオフィスや工場を構えようとする事業者や市内事業者の規模拡大を支援

・支援機関と連携した産業振興に関する統一的な情報発信

・子供向け職業体験の実施

・多摩都市モノレール導入路沿線の土地活用

まちの賑わいを生み出す
- ○モノ・コト消費を楽しむ空間としての「商店街」の育成支援
- ○町田の産業を広くPRするイベントの実施